

## 第4章 自転車ネットワーク計画の課題と基本方針

第2章「うるま市における自転車を取りまく現状」及び第3章「自転車の利用ニーズ調査」より、うるま市における自転車ネットワークの課題と本計画の基本方針を以下に示す。

### 4-1 自転車ネットワーク計画への課題

うるま市自転車ネットワーク計画の検討にあたり、これまでの現状と利用ニーズ調査から本市の自転車利用環境における課題と目標を整理した。

#### 課題1：自転車が利用しやすい環境の創出

- (目標 1) 自動車交通に依存する本市は自動車の交通量が多く、加えて幅員の狭い道路が多いことから、自転車が安全に通行できる空間の整備
- (目標 2) 歩行者の安全確保はもちろん、自転車は車両であり原則車道通行であることや歩道を通行する際のルールへの周知と利用者マナーの向上
- (目標 3) 自動車運転者が自転車を認識できるようハード整備と合わせたソフト施策の展開（自動車運転者に自転車は車道を通行しなければならないということを再認識させるため、ルールとマナーを周知徹底することにより、自動車と自転車の事故を防ぐ）

#### 課題2：身近な交通手段としての認識不足

- (目標 4) 通勤、通学、買い物など日常的な自転車の利活用
- (目標 5) 自転車利用のルールやマナー教育を実施し、安全への意識作り
- (目標 6) 健康増進、観光レクリエーションとしての利用促進

#### 課題3：観光振興と連携した自転車利用の促進

- (目標 7) 観光拠点を自転車で周遊できる仕組み作りと環境整備
- (目標 8) スポーツツーリズムの推進
- (目標 9) 地域と連携した自転車利用者への利便施設の提供
- (目標 10) 近隣市町村と連携した広域的な自転車ネットワークの構築

#### 課題4：まちづくりと連携した自転車ネットワークの構築

- (目標 11) まちなかに「自転車」のあるまちづくりの推進
- (目標 12) 市街地内外を結ぶネットワークを強化し、まちなかを活性化
- (目標 13) 公共施設、商業施設、観光拠点などの駐輪場整備
- (目標 14) ハード整備のみでなく、多様な視点でのソフト関連施策の展開

## 4-2 自転車ネットワーク計画の基本方針

前述の自転車ネットワーク計画を進めるにあたっての基本方針について以下に示す。

### 【自転車ネットワーク計画の基本方針】

基本方針1：自転車事故のない安全で安心な自転車利用空間の整備

基本方針2：世界遺産や観光拠点、美しい自然景観を巡る

サイクリングロードの整備

基本方針3：うるま市全域及び近隣市町村につながる自転車ネットワークの構築

基本方針4：自転車の利活用による住民の健康増進と地域活性化

基本方針5：自然を大切に作る心と環境を守る低炭素社会の実現

### 課題との対応

うるま市自転車ネットワーク計画基本方針	
	自転車事故のない安全で安心な自転車利用空間の整備
基本方針1	<b>課題1：自転車を利用しやすい環境の創出</b> (目標 1)自動車交通に依存する本市は自動車の交通量が多く、加えて幅員の狭い道路が多いことから、自転車が安全に通行できる空間の整備 (目標 2)歩行者の安全確保はもちろん、自転車は車両であり原則車道通行であることや歩道を通行する際のルールへの周知と利用者マナーの向上 (目標 3)自動車運転者が自転車を認識できるようハード整備と合わせたソフト施策の展開（自動車運転者に自転車は車道を通行しなければならないということを再認識させるため、ルールとマナーを周知徹底することにより、自動車と自転車の事故を防ぐ）
	<b>課題2：身近な交通手段としての認識不足</b> (目標 5)自転車利用のルールやマナー教育を実施し、安全への意識作り
	<b>課題4：まちづくりと連携した自転車ネットワークの構築</b> (目標 14)ハード整備のみでなく、多様な視点でのソフト関連施策の展開

<b>うるま市自転車ネットワーク計画基本方針</b>	
基本方針 2	<b>世界遺産や観光拠点、美しい自然景観を巡る サイクリングロードの整備</b>
	<p><u>課題 2：身近な交通手段としての認識不足</u>                      (目標 6)健康増進、観光レクリエーションとしての利用促進</p> <p><u>課題 3：観光振興と連携した自転車利用の促進</u>                      (目標 7)観光拠点を自転車で周遊できる仕組み作りと環境整備                      (目標 8)スポーツツーリズムの推進                      (目標 9)地域と連携した自転車利用者への利便施設のサービス提供                      (目標 10)近隣市町村と連携した広域的な自転車ネットワークの構築</p>
基本方針 3	<b>うるま市全域及び近隣市町村につながる自転車ネットワークの構築</b>
	<p><u>課題 3：観光振興と連携した自転車利用の促進</u>                      (目標 7)観光拠点を自転車で周遊できる仕組み作りと環境整備                      (目標 10)近隣市町村と連携した広域的な自転車ネットワークの構築</p>
基本方針 4	<b>自転車の利活用による住民の健康増進と地域活性化</b>
	<p><u>課題 2：身近な交通手段としての認識不足</u>                      (目標 4)通勤、通学、買い物など日常的な自転車の利活用                      (目標 5)自転車利用のルールやマナー教育を実施し、安全への意識作り                      (目標 6)健康増進、観光レクリエーションとしての利用促進</p> <p><u>課題 3：観光振興と連携した自転車利用の促進</u>                      (目標 9)地域と連携した自転車利用者への利便施設のサービス提供</p> <p><u>課題 4：まちづくりと連携した自転車ネットワークの構築</u>                      (目標 11)まちなかに「自転車」のあるまちづくりの推進                      (目標 12)市街地内外を結ぶネットワークを強化し、まちなかを活性化                      (目標 13)公共施設、商業施設、観光拠点などの駐輪場整備                      (目標 14)ハード整備のみでなく、多様な視点でのソフト関連施策の展開</p>
基本方針 5	<b>自然を大切に作る心と環境を守る低炭素社会の実現</b>
	<p><u>課題 2：身近な交通手段としての認識不足</u>                      (目標 4)通勤、通学、買い物など日常的な自転車の利活用</p> <p><u>課題 4：まちづくりと連携した自転車ネットワークの構築</u>                      (目標 11)まちなかに「自転車」のあるまちづくりの推進</p>